

知って!

使って!



道新で ワークシート



「道新でワークシート」とは

北海道新聞に掲載した記事を使って、経験豊かな教員が小中学生向けに作問している国語科、社会科の教育教材です。毎週火曜に新たな問題を2本ずつ追加。北海道新聞NIEのホームページからダウンロードできます。

ワークシートの活用で期待できること

文章を正確に読み取り、自分の考えをまとめて書く力を付けることは、情報があふれる現代社会でとても重要なスキル。そうした力を伸ばすために授業や在宅学習で威力を発揮するツールです。日本語力や思考力、表現力、メディアからの情報を正しく取捨選択し、読み解く力(メディアリテラシー)を高める手段としてご活用ください。



POINT
1

簡単・手軽に
入手可能!

POINT
2

授業や在宅学習
で使える!

POINT
3

タイムリーな
話題!



ふんちゃん

ホームページから
無料で入手できます。



<https://nie.hokkaido-np.co.jp/worksheet/>

きょうから使ってみませんか、ワークシート

国語科や社会科の授業のほか、朝学習の時間などを使って学習することができます。「教材づくりに時間を割けない」という先生にもおすすめです。

お問い合わせ

受付時間 平日10:00～17:00

北海道新聞社 みらい教育推進室

TEL 011-210-5802 FAX 011-210-5826

北海道札幌市中央区大通西3丁目6

E-mail nie@hokkaido-np.co.jp

道内の身近な話題をピックアップ!

小学生国語科用の一例

このワークシートは<http://nie.hokkaido-np.co.jp/>でダウンロードできます

NIE 道新 ワークシート

年 組 名前

愛称を募集中のアミメキリンの子ども

旭山動物園は、アミメキリンの子どもの愛称を公開まで募集している。子どもを直接見て名前を考えてほしいとの理由で、応募は来園者に限定する。子どもは昨年12月28日、父親のゲンキと母親の結の間に生まれた雄で、身長2.40メートルに成長した。

旭山動物園

きりん舎に掲示されたQRコードをスマートフォンなどで読み取り、愛称と、命名の理由、応募者の氏名などを入力して送信する。応募は1人1回まで。同園が6月にも愛称を選び、命名者に記念品を贈る予定。(若林彩)

2021年5月13日(木) 朝刊 地方 旭川・上川 19ページ

①アミメキリンの子どもが生まれた月日と身長を書き抜(ぬ)きましょう。

生まれた月日	月	日
身長	メートル	センチ

②アミメキリンの子どもの父親と母親の名前をそれぞれ書き抜(ぬ)きましょう。

父親の名前	
母親の名前	

③子どもに名前をつけましょう。そして、その理由も書きましょう。

子どもの名前	
その理由	

作問協力・北海道国語教育連盟 2021.6.1 第904号

中学生社会科用の一例

このワークシートは<http://nie.hokkaido-np.co.jp/>でダウンロードできます

NIE 道新 ワークシート

年 組 名前

24年ぶり円安水準 / 世界的穀物高騰

トウモロコシの主な輸出国

国	割合
米国	32%
ブラジル	23%
アルゼンチン	20%
ウクライナ	12%
その他	13%

※いずれも2021年度、農水省の資料より作成

日本のトウモロコシの輸入先

国	割合
米国	70%
ブラジル	15%
その他	15%

自給率12%

飼料費は、この年で月2700万円から4140万円に1.5倍になった。生産者と、飼料メーカーで基金に積み立てる「配合飼料価格安定制度」で穴埋めしても負担は6000万円増えた。7月以降は1千万円程度に膨らむという、日浅社長は「コイルが見えない」と漏らす。

肥料に続き道内農業打撃

南アフリカの日浅順一社長(48)は、今回の価格引き上げについて「死生問題だ」と語気を強める。

豚や牛、鶏に与えられる飼料は、高騰している。配合飼料と呼ばれる。トウモロコシや大豆を搾った後の大豆粕が代表的で、これをバランサーと組み合わせたものが配合飼料だ。農林水産省の統計によると、濃厚飼料の自給率は2020年度で12%。ほぼ9割を米国やブラジル、中国などが輸入している。

今回の飼料高騰は、11月3日5日前後という24年ぶりの円安水準で輸入価格が押し上げられたことが直接の原因だ。ホクレンによ

ホクレン飼料値上げ

ホクレンが24日発表した7~9月期の配合飼料価格が前期(4~6月)比で1%あたり平均1万1400円増と過去最大の値上げとなったのは、記録的な円安に加え、原料のトウモロコシなど穀物相場の高騰が直撃したためだ。今月から原料高騰で平均78・5%値上げされた化学肥料に続き、畜産資材の多くを輸入に頼るリスクが浮き彫りになった。「日本の食糧基地」を自認する道内農業は、かつてない危機に直面している。

(堀田昭一、芝垣なな、森川純)

輸入頼みリスク露呈

さらに、世界有数の穀物輸出国であるウクライナ情勢の不安定化、新型コロナ禍による食用油の需減、中国の大豆が主産の減少、原油高騰に伴う海上運賃の上昇などが複複に絡み合っている。

ホクレンは値上げ前後の配合飼料価格を明らかにしていないが、配合飼料供給安定機構(東京)が各メーカーに聞き取ったところによると、今年4月時点で1%あたりの平均8万8500円、2年前から3割以上高くなっている。道内でも7月からは同10万円前後と前期比1割増になるとみられ、この高止まりが続けば畜産農家が相次いで経営危機に陥りかねない状況だ。

今後について、ホクレンは「代替ルートと(日本の)輸入量の7割を占める」米国のトウモロコシの作況次第と説明。先行きはなお見通せない。

2022年6月26日(日) 朝刊 全道版 3ページ (記事は再編集しています)

①円安に当てはまるものをア〜エからすべて選びなさい。

ア 1ドル=100円が1ドル90円と円の価値が変動した

イ 1ドル=100円が1ドル130円と円の価値が変動した

ウ 円安は、輸出が中心の日本の企業には有利である

エ 円安は、輸出が中心の日本の企業には不利である

②なぜ飼料の高騰が起きているのか、原因を円安以外で2つ書きなさい。

③飼料の高騰によって、私たちの生活にはどのような影響があるか、書きなさい。

作問協力・北海道社会科教育研究会 2022.7.5 第1019号